

西谷会計

2015年6月号



今月の税務・会計

【貸倒処理の税務上の注意点 3/3】

貸倒処理をした後に税務調査が入り、会社の行った貸倒処理が時期尚早と判定されたり寄付金に該当するとして否認されることもあります。この場合、法人税や消費税などの修正申告をすることとなります。また、売掛金や貸付金などの債権が税務上の貸倒の要件を満たした時には、タイムリーに貸倒処理をする必要があります。意図的な先延ばしは利益操作とみなされるので、これも税務調査で否認の対象となります。

回収に努力したことや、回収不能と判断した経緯を説明できる資料を揃えておきましょう。具体的には、以下のようなものがあげられます。

○破綻債権の確定額を示す資料：

販売管理帳票、請求書控え、取引契約書、担保物の評価額

○回収努力を示す資料：

督促状、営業担当者の報告書、稟議書

○支払い能力を示す資料：

回収先の決算書、信用調査会社の調査書、不動産登記簿謄本

○貸倒損失額を示す資料：

認可決定などの通知書、債権放棄通知書



経営ワンポイント

【立派な社長室の件】

業績の悪い会社の社長ほど、いい車に乗りたがり、立派な社長室を欲しがります。これはおそらく立派な車や立派な社長室を準備しておかないと、自分の権威を外に示すことができないと考えているからではないでしょうか。優秀な会社の社長は、社長室や車には全く関心を示しません。社長室や車が一円の売上アップももたらさないことを知っているからです。反対に、業績の悪い会社の社長ほど、社長室や車に関心を示します。営業政策上、立派な社長室や車が必要だと考えます。

立派な社長室を整えると、次は従業員のための机や備品を整えようという話になります。自分だけがいい机や備品を使っていると良心が痛むからです。いい机や備品を使うと気持ちよくなって仕事の効率が高くなるに違いないというのが言い訳となります。しかしながらそのようなことは妄想にすぎません。古い役所机で多額の利益を上げているところはたくさんあります。従業員数800人の上場企業でコピー機一台しかないのに、高収益をあげている企業もあります。

かくして不要不急ではないものに過大な設備投資が行われ、見栄っ張りの社長の会社の業績はますます悪化するのです。



夏子の部屋

初めて歌舞伎座で歌舞伎を見ました。今までは歌舞伎座の前で記念写真を撮るだけで、中に入ったのは初めてです。

テレビのワイドショーで見た通り、ロビーでは着物を着た歌舞伎役者の奥様が最前の方々と談笑しています。「ああ、あの方が、梨園の、妻、なのだな〜。」青森市のリンクステーションホールで地方公演の歌舞伎を見た時には無かった光景に、もうこれだけで満足です。（この日は富司純子さんがいらっしやいました。尾上菊五郎さんと菊之助さんが出演の舞台でした。）

そして、売店で手拭いやおかき等のお土産や幕間に食べるお弁当等を買って、歌舞伎を見る前に大満足してしまいました。

お芝居そのものは、言うまでもなく豪華で素晴らしい物でしたよ。

所長からのメッセージ

福井県には2つの「もったいない」があるそうです。

一つは丸岡城。国宝のお城は現在5つですが、福井県の丸岡城も昔は国宝に指定されていました。福井地震で倒壊したので修理をしたところ、当時の文部省から「当初の建築様式と違う方法で補修した」ということで国宝を取り消されたそうです。

二つは越南17号という品種の米です。福井県農業試験場で開発されましたが、茎が弱く倒れやすいという理由で、福井県内では広まりませんでした。一方、土地の水はけが悪く、通常の稲では水に浸かってしまうため、茎の長い稲を探していたのが新潟県魚沼地区の農家です。魚沼産コシヒカリは、今や全国一の高値で流通している米となりました。

2つとも教訓になりそうなお話です。

西谷会計事務所

〒030-0821 青森市勝田2-6-18

<http://www.248nishiya.com>

TEL 017-774-2315

E-mail [nishiya-kaikei-jimusyo](mailto:nishiya-kaikei-jimusyo@tkcnf.or.jp)

@tkcnf.or.jp